

「道草展：未知とともに歩む」関連企画
『Music for Environment』芽吹く音、揺れ拡がる風景
-Sprout sounds, Resonate scapes- ご紹介とご取材のお願い

水戸芸術館現代美術ギャラリーで開催中の展覧会「道草展：未知とともに歩む」（～11/8）に出展している作家の上村洋一をはじめとする「環境音楽」をテーマにしたライブイベントを開催いたします。

つきましては御社メディアにて、ご紹介またはご取材くださいますようお願い申し上げます。詳細は下記をご参照ください。

「道草展：未知とともに歩む」関連企画
『Music for Environment』芽吹く音、揺れ拡がる風景
-Sprout sounds, Resonate scapes-

新型コロナウイルスの感染拡大によってさまざまな芸術文化が大きな影響を被る中、音楽における表現の場も、未知の変化との共生に向けた新しい形やあり方の更新を迫られています。水戸芸術館で現在開催されている「道草展：未知とともに歩む」の関連プログラムとして行われる『Music for Environment』は、この転換期となる今、私たちの世界をとりまく「環境」と音楽の関係を見つめ直すイベントです。三者によるパフォーマンスを通して、サウンドや空間をめぐる多様なアプローチや感受性を提示し合い、その差異や重なりを共有します。そして観客と共に、「聴く」ことで揺れ動いていく環境のリアリティを確かめながら、これからのフィールドに新しい音の芽が萌すための試みを実践します。

「Music for Environment」特設サイトについて：

イベントのティザーサイト (<https://www.mfetokyo.com>) では情報が随時更新され、関連アーティストによるオリジナルミックス音源が定期的に配信されます。現在は、33年ぶりの再発となる『Nova+4』が話題を集めた廣瀬豊による、未発表音源を含むミックスがアップされており、今後の予定として、環境音楽に造詣の深いスペンサー・ドラム（Visible Cloaks）による、水戸芸術館の設計を手掛けた磯崎新の建築物をモチーフにしたミックスなどが公開されます。

日時：11月3日（火・祝）17:00～19:30（開場 16:30）

出演：梅沢英樹＋上村洋一＋小金沢健人、蓮沼執太、
INOYAMALAND、校柵木一徳（転換DJ）

会場：水戸芸術館広場（雨天：水戸芸術館広場回廊）

定員：事前予約50名＋当日券（雨天の場合当日券の発行は致しません）

詳細は水戸芸術館現代美術ギャラリーホームページをご確認下さい。

料金：無料 ※ただし、展覧会入場券の半券が必要です。

共催：Music for Environment、

公益財団法人水戸市芸術振興財団



【お問合せ】

- 企画について：後藤桜子（水戸芸術館現代美術センター学芸員）
- 広報・写真貸出について：鳥居加織（広報） email: cacpr@arttowermito.or.jp
- 水戸芸術館現代美術センター：Tel. 029-227-8120 Fax. 029-227-8130